

アーケオケラトプス・オオシマイ (Archaeoceratops osimai, 写真) は、中国、甘粛省の白亜紀前期の地層から発見された恐竜で、白亜紀後期に進化してきた多様な新角竜類(カスモサウルスやプロトケラトプスなど)の祖先に近い恐竜だと考えられています。この恐竜の化石は、1992年に実施された「日中共同シルクロード恐竜発掘調査」によって発見され、この調査を支援した中日新聞社の大島宏彦氏に因んで名付けられました。「角竜」と言っても実際には角はなく、えり飾りもほとんど目立ちません。前方の上あごにも小さい歯が並んでいます。角竜類としてはめずらしく、2足歩行だと考えられています。

前期にかけて原始的な角竜の化石が多く発見されていて、角竜のなかまがアジアを起源としていたことは間違いないさそうですが、大きなえり飾りや角を持っている「セラトプス科(カスモサウルスやトリケラトプスなど)」の起源には議論があります。北アメリカのニューメキシコ州で発見されているズニケラトプスやウズベキスタンのチュラノケラトプスは、この問題を解く鍵として注目されていますが、見つかった化石が少ないので更なる発見を必要としています。国内でも、兵庫県篠山層群からアーケオケラトプスに近い原始的な角竜類の顎の骨の化石が見つかっていて、今後の発見に期待が寄せられています。

(文・写真／恐竜博物館・池上直樹)

恐竜時代への旅

第43話

アーケオケラトプス



DATA

アーケオケラトプス・オオシマイの頭骨化石(レプリカ)。スケールの目盛りは1センチメートル。

子育て日記



長男・拓生くん(3歳)

★感謝の気持ち★

わが家には、いつもニコニコ癒し系の拓生がいます。待ちに待った妊娠・出産でしたが、御船町に嫁いで知り合いもない初めての子育ては不安でいっぱいでした。

そんな私にも少しずつママ友達も出来て、今では1人っ子の拓生にも兄弟のように仲良しのお友達がたくさんいます。今年の夏は、御船の友達9家族でキャンプにも行きました。みんなでお風呂に入り、楽しそうに枕を投げ合ったりしている子どもたちを見ていると幸せな気持ちになりました。今、楽しく子育てが出来ているのは、色々なことを共有できるママ友達や主人の両親、周りの支え、御船町の子育て環境があつてのことだと思います。これからも感謝の気持ちを忘れずに、親子共々成長していきたいです。

(文・写真／緒方裕紀子お母さん・御船)

Book 今月の本

ジョン万次郎 海を渡ったサムライ魂

マーギー・プロイス 著

ジョン万次郎、言葉も習慣も異なる地でいじめや差別にくじけることなく、強く生き抜いた秘訣は何だろう? 青春時代を鮮やかに描いた物語。



ちょちょら

畠中 恵 著

“外交官”留守居役の新之介。ほしいのは情報なのだが弱小藩ゆえ金子も伝手も全然ない。そこに勃発した藩取りつぶしの危機! 畠中“新世界”誕生!



新刊書情報

11月は74冊の本が入りました

- 一般書(61冊)
 - 小 説／この君なくば (葉室 麟 著)
 - 小 説／はかぼんさん (さだまさし 著)
 - 健 康／腰・ひざの痛み (星川 吉光 著)
- 児童書(13冊)
 - 絵 本／おまかせツアー (高畠 那生 著)
 - 絵 本／ガンジーさん (長谷川義史 著)
 - 絵 本／どこいったん (ジョン・クラッセン 著)

ぼくがラーメンたべてるとき

長谷川義史 著

蜂飼耳による新しいイソップ絵本シリーズ。古典中の古典を最先端をゆく言葉の使い手がみずみずしく優しい語り口で再現。日本人離れた感性を持つ5人の画家とともにイソップ童話に新しい息吹きをもたらす。



健康へのヒント



血圧のことあなたはどこまで知っていますか?

寒くなってきました。冬場は血管が収縮しやすく、血圧が高くなりやすい季節です。

この時期は血圧の管理がとても大切です。そのために血圧について、正しく理解しましょう。左のクイズに挑戦してみてください。

- ①寒くなる冬場は血圧が上がりやすい (○ or ×)
- ②血圧が高くなるようにするには、塩分だけ気をつけていればよい (○ or ×)
- ③生活に気をつけているのに血圧が下がらないには、自分の頑張りが足りないから (○ or ×)
- ④脳の血管は高血圧に弱い (○ or ×)
- ⑤適度な運動はよいが、強すぎる運動は血圧をあげる (○ or ×)
- ⑥健診で血圧が高めと言われ、治療をすすめられたが、家では高くないので、病院には行かなくても大丈夫 (○ or ×)
- ⑦健診などで『血圧が高い』と言われる病院にかかったが、医師から『まだ大丈夫』と言われたので安心 (○ or ×)

《解説》

- ① 気温が低くなると、血管が細くなりやすく、血圧が上がりやすくなる
- ② 高血圧になる原因はたくさんあります。塩分の他に、肥満、たばこ、過労、ストレス、飲酒、遺伝などがあります。
- ③ 遺伝があると、生活に気を使っても血圧が下がりにくい。思うように下がらない人は、頑張っているのに：と落ち込まず、専門医師のもと自分にあつた治療を受けてみませんか。
- ④ 脳には髪の毛ほどの細さの血管も多いため、血圧が高くなると血管の弾力がなくなり破れやすくなります。
- ⑤ 強すぎる運動は心拍の速さ(心臓が血液を体に送り出す速度)を早め、体の血液量が増えるため、血圧が高くなります。
- ⑥ 多くの人が、家と病院での血圧に差を感じています。これは血圧が常に変動しているからです。家ではリラックスした状態で測るので血圧が低くなりやすいです。病院には家の血圧測定の結果を持っていき、その差もみてもらいましょう。
- ⑦ 医師の『まだ大丈夫』とは、『お薬をすぐ飲み始める程度ではない』という意味です。血圧の治療の第一歩は食生活の見直しです。